

令和 5年 9月22日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…社会福祉法人 敬仁会 グループホーム太陽の里

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和 5年 9月22日

開催場所…

出席者

事業所	2人	利用者	人
利用者家族	2人	地域代表者	2人
松江市職員	1人	包括支援センター	人
知見を有する者	人	その他（ ）	人

議事

活動状況報告

令和4年9月より休止していたグループホーム太陽の里を、令和5年5月より再開する事となりましたが、5月中には体制が整わず入居開始は6月からとなりました。

入居者 6月：4名入居、7月：1名入居

職員 5月：6名配属、6月：3名配属、管理者変更

7月：1名配属 1名退職 8月：1名配属

議題

1、入居者様・職員概要

利用者人数 5名（男性1名、女性4名）平均要介護度 3

職員数 11名

【管理者、計画作成担当者1名、看護師1名、常勤介護士8名、調理員1名】

2、令和5年度事業計画報告

① 数値目標

・年間ベッド稼働率 79%

5月より入居者選定を始め、7月には満床になるよう努める。入院等による空床ロスについて、退院可否、退居有無の判断を適切に行うために医療機関等と密な連携を図る。

早期入居可能待機者への積極的な事前面談の実施を行い、空床時の早期入居に向けて取り組む。

② サービス向上

- ・認知症専門職としての質の向上を目指す。
- ・施設内の研修、事業所の勉強会や施設外の「認知症介護基礎研修」「認知症介護実

践者研修」「認知症介護リーダー研修」等へ参加しスキルアップを図る。

- ・各グループホームとの意見交換、職場体験等を計画し、法人内の各グループホームで統一した支援が行なえるよう努める。

③ 地域交流

- ・新型コロナウイルス感染症の状況にて地域交流が困難である為、地域向けの新聞等を発行し、地域の方々への情報発信に努める。
- ・感染状況が落ち着いた場合には、「太陽の里祭り」等を開催し、地域住民への参加を求め交流を図る

3、令和5年度行事計画・研修計画報告

	行 事	職員勉強会
4 月		
5 月		
6 月		
7 月	七夕会	オムツ講習会
8 月	納涼会	感染症（COVID-19）対応について
9 月	敬老会	防災について
10 月	芋煮会	緊急時対応、心肺蘇生法とAED
11 月	紅葉外出	事故防止対策について
12 月	クリスマス会、お餅つき	身体拘束について
1 月	新年会	看取りについて
2 月	節分祭	高齢者に多い病気と対策・対応
3 月	ひな祭り	認知症ケア、事例から考える

- ・認知症介護実践者研修に1名参加しました。

4、行事報告

○6月～8月

6月は笹巻きが予定されていましたが、職員、入居者様共に落ち着いておらず、実施しませんでした。7月には七夕飾りを飾り、七夕会として行事食を食べてもらったり、歌を唄ったりしました。8月は夏祭りとして、行事食として皆様の前で焼きそばやベビーカステラを焼いたり、金魚すくいを行なったりしました。季節の行事を行うと共に、その月に誕生日を迎える方の誕生会を行っています。

5、新型コロナ感染症について

新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行してからの感染症対策、面会制限、地域の方々との交流に向けての考えを説明させていただきました。

意見交換

- ・オンライン面会が可能か

現時点では実施したことなく、機材の準備も出来ていない。他の事業所ではオンライン面会を行った実績はあり希望があれば実施に向けて検討できると回答する。

- ・面会時間に制限はあるのか

事前予約で面会時間がかぶらないようにしているが。時間について特別制限はしていない。

- ・事故、ヒヤリハットの報告を行ってもよいのでは提案

次回以降の運営推進会議では報告させていただきます。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○